

ご転任の先生からの
メッセージ

戸田 和江先生

私は、この度の人事異動により愛知県立津島高等学校に転勤となりました。一宮西高校では、長い間、諸先生、職員の皆さん、卒業生、生徒諸君等、いろいろな方々に、御世話になり、本当にありがとうございました。

「感謝、感謝」この気持で一杯です。西高での十五年間は、私の教員生活の中で、もっとも充実していた期間だったと思っています。

十五年前、赴任した時は、私の指導でついて来てくれるだろうかと不安でしたが、学年団、進路等の先生方の助けを得て、生徒と共に勉強し、自分を磨くことが生徒を歩ませるようになるのだと信じ、一生懸命取り組むことが出来ました。そして、担任として、多くの卒業生を送り出す経験をさせて頂きました。西高での十五年間の経験は、私の大きな財産と大切な宝物となっています。

今は、社会に巣立ち、社会人として、活躍している卒業生や大学生活を充実させている卒業生等に会い、その成長振りを見るのが、何よりの楽しみになっています。ここに書き切れない程多くの事を与えてくれた一宮西高校、ありがとうございます。西高のますますの発展を心よりお祈り致しております。

西高と小島一家

小島 隆一先生

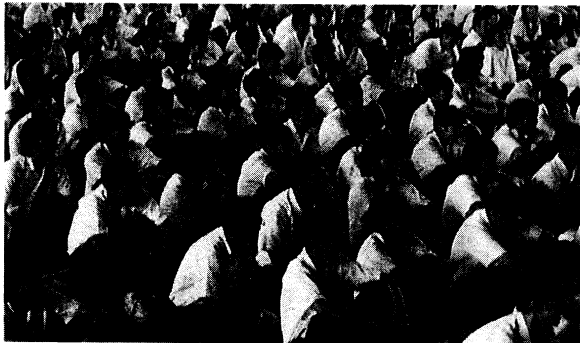
平成元年、前任校でそろそろ転勤の予感。しかし西高へは昭和五十一年に非常勤で勤めていた事もあり、転勤は絶対にはないと思っていた。内示の日「西高へ」と校長先生に言われ、その日は本当に嬉しい夜であった。

「新しい学校。新しい家。」平成元年五月五日に引越す。この年から西高と小島家が結びついた。二年には長女、そして三年には次女が相次いで入学。生徒に「親子と一緒にいて嫌じゃないの。」と言われたのを憶えている。「子供がからかわれるような学校なら困るが、親の立場からでもこんないい学校はない。」と心底から答えた。

そんな時から十年が過ぎ、十一年にはぎりぎりだとは容易に想像できるのだが三女も西高へ。あの雨の合格発表の日に、嬉しそうに「合格したよ」と言われた時には、本当に喜びがこみあげてきて、「よかった」と言うのが精一杯だった。

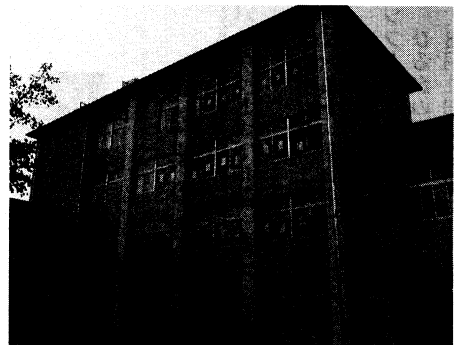
以上、個人的な事を長々と書きましたが、娘達が西高の高校生活を体験でき、もっと素晴らしいのは、生徒達はもちろん、生涯忘れることのできないくらい、先生方に、仕事上の悩み、個人的な悩みを聞いていただきお世話になった事、こんな環境の中でこの十一年間過ごせて小島本人、そして家族一同感謝しています。心残りは、まだ三女が在学中、しかしこの西

高ならば心配はありません。卒業生の皆さん、先生方本当にありがとうございます。



西高&INTERNET

- 1 西高OBのホームページ
9回生の鷲津秀樹さん主宰。西高の学校行事、部活動などの話題や、OB同士が情報交換できる掲示板など盛りだくさんで楽しい内容です。ぜひ、ご覧ください。 <http://www.ops.dti.ne.jp/iwh/>
- 2 西高メーリングリスト
28回生の牧さん主宰。西高の話題を中心に、さまざまな情報を交換しています。申し込みは、牧さんまで。
E-mail maki@claris.office.ne.jp
- 3 同窓会事務局へのお便り・出席のご返事もE-mailでどうぞ。
E-mail iwh-d@owari.ne.jp



●同窓会報原稿の募集

同窓会事務局では、会報に掲載する原稿を募集しています。卒業後さまざまな分野でご活躍の皆さんの近況をお知らせください。経営している会社や商店のこと、趣味や旅行のこと、ご家族のこと、何でも結構です。また、同窓会の活動や会報についてのご意見、ご要望をお待ちしています。同窓会事務局あて郵便かFAXまたは、Emailでお送りください。くわしくは、事務局までお問い合わせください。

●同窓会名簿のご案内

一昨年度発行いたしました会員名簿に若干の残部があります。ご希望の方は一部三、〇〇〇円（送料別）で販売いたしますので、事務局までお問い合わせください。また、名簿の編集は廣済堂に依頼しております。それ以外の業者は関係ありませんのでご注意ください。

